魔法少女リリカルなのはStrikerS天は俺を見放したのか？

ゲベカード

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
魔法少女リリカルなのはＳｔｒｉｋｅｒＳ天は俺を見放したのか？

【Ｎコード】
Ｎ４６９３ＢＡ

【作者名】
ゲベカード

【あらすじ】
いったて普通な高校生神原拓人がリリカルなのはの世界へ。
「はい？転生？どこに？リリカルなのは？ナニソレ、食えるの？」
と言う状態の彼はリリカルなのはの世界で生きていけるのか？
といった話です。

プロローグ

「いったい、ここ何処だよ・・・」

事は、数十分前に戻る。

「おはよう」
「ぬおっ！だ、誰だ、おっさん！」
「おっさんとは失礼だな」
「い、いや、おっさんはおっさんだろう」
「私はただのおっさんではない。神だ。」
ハァ？いきなり何をいってんだこのおっさん？
「い、意味がわからん、髪だと？確かにあんたの髪は残念だけど・・・」
「字が違う！まだ、髪は大丈夫だ！」
と、怒鳴り散らす。おっと、髪が少し抜けてるぞ。
「まあいい。少し急だが、お前さんには転生してもらう」
転生？いきなり何を言ってるんだ、この神は？
「い、いきなり何をいってんだよ」
「だからお前さんは、転生するんだよ。確か魔法少女リリカルなのはと言う所だ」
何処だよそこ。俺が知ってるのはドラゴンボールかヘルシング何だけど。
む～と悩んでると、おっさんが。
「お前さんは何も言わんが、お主死んでるから、まあ、わたしのせいなんだが」
「え？ここ死後の世界！？しかもあんたのせいだと！ふざけんなよ！」
それはいくら何でも怒るぞ！

「いやいや、私も悪かったと思ってるだから、私もお前さんに転生させてやるいっているおまけに3つだけ願いを叶えてやろう」
神龍ぽっく言うなよ。
「それじゃあ一つめは、アーカードの能力を！」
「あ、それはチート能力だから制限つけるぞ」
「え！そうなの」
勝手に殺されてそんなのありかよ。
「まあいいや、じゃあ二つめは、アンデルセンのちからを」
「これも制限つけるぞ」
「ああ」
まあ、解ってたけど。
「最後は・・・ないな、だから随時言ってＯＫか？」
ドラゴンボールでも良かったんだけど。
「いいだろう。それじゃあ送るぞ、容姿や年齢はそのままだからな」
「いいですとも！」
「それでは、行ってこい」
足下に穴が空いて。
「え。こうなるの！う、ウボァーーー！」

そして、今・・・・

「ああァ、ホント何処だよここ。確かリリカルなのはとか言う所ってたな・・・」

プロローグ（後書き）

この小説の作者ゲベカードです。
こんなので、大丈夫かな。
駄文作者ですが、よろしくお願いします。
あと、不定期ですが１日１話を目指しています。

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

　ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n4693ba/

魔法少女リリカルなのはStrikerS天は俺を見放したのか？

2012年1月12日21時51分発行